

一般質問



一般質問は、6月14日、15日、16日の3日間行われ、20人の議員が登壇しました。
 一般質問は、2面から5面に掲載しています。(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)
 なお、各議員の記事にあるQRコードを読み込むと、一般質問の動画を視聴できます。(通信費は利用者の負担となります。)



市の花・なでしこ 原種普及の取り組みの強化を

自民党 高橋 文雄

一 新型コロナウイルス対策について

問 新型コロナウイルスの第6波と言われている中、小児状態とも感じられるが、今後の対応はどのようなか。

答 3密の回避、マスク、手洗いの励行など、基本的な感染症対策の継続が何より大切であり、国は熱中症対策として、マスク着用の方を一部緩和している。教育面では、感染症対策を徹底し、「教育を止めない」という目標のもと、子どもたちができる限り教育活動に取り組めるよう努めている。経済面では、利子補給の実施など、経済団体と協調した対策に取り組んでいく。

要望 コロナ禍により、特に立場が弱い人々へのなお一層の支援を行ってほしい。

二 市の花・なでしこについて

問 本市では、以前からなでしこの原種の栽培普及を行っているが、①市の花の選定経緯は、②委託育苗の考えは、どのようなか。

答 ①自然保護意識の高揚と花のあるまちづくりを推進するため、220通の応募の中から、審査委員会を経て、昭和47年4月に選定された。②令和3年度からゴーヤの里親制度を創設し、市民の協力に



より苗づくりを行っている。なでしこの普及に当たり、今後はNPO法人などのボランティアの協力について検討していきたい。
意見 経験上、90%以上の発芽率が得られると考えられるので、今後の取り組みに期待する。



ウィズコロナに対応した市内経済の推進を

創和会 福森 真司

一 ウィズコロナに対応した市内経済の活性化について

問 市内工業の活性化に向け、令和4年度に新たに導入を予定しているデジタルサイトの活用方法はどのようなか。また、本市独自の電子地域通貨導入に向けた検討はどのようなか。



デジタルサイネージなどを活用し地域経済のさらなる盛り上げを

二 防災・減災について

総合防災情報システムの導入



自らの選挙活動において、本人が事前に投稿内容を把握していなかったことと違和感がある

無所属 伊藤 大輔

一 秦野市長選挙におけるLINEを使った選挙運動について

問 投票日の投稿は、公職選挙法第129条に違反すると考えられるが選挙管理委員会の見解はどうか。

答 法令上、調査する権限が位置づけられていないため、実際に行われた行為が法律に抵触しているか判断する機関ではない。

意見 誰が誤送信しようが、証拠が存在する限り、誰かは罰せられなければならない。謝って済むのであれば、警察はいらない。

問 「公式LINEアカウントの配信責任者」と「SNS管理者」の役割はどのようなか。

答 配信責任者が投稿案をテスト送信し、管理者が内容を確認する。問題がなければ、配信責任者がLINEに投稿するという流れになっている。

問 配信された内容について、市長は事前に知らなかったのか。

答 スタッフが役割分担の中で取り組んでいることの一環であり、事前のチェック体制は、前述のとおりである。



市の花なでしこ



市長は公職選挙法違反ではないかという市民の声に納得のいく説明を

無所属の会 古木 勝久

一 公正な選挙等について

問 市長選挙投票日のLINEでの投票依頼を疑問視する市民の声がある。一方、投稿写真には必勝の標をかけた子どもが写っている。未成年者を利用した選挙運動は好ましくないと思うがどうか。

答 未成年者を選挙に利用する意図はなかったと理解している。

問 客観的に振り返って、市長は現在も公職選挙法違反はなかったと確信を持っているのか。

答 違反となるか否かを判断する効果はどのようなか。

答 緊急情報メールとも連携し、避難情報の発令に際し、地図上の対象地域を色付けで分かりやすく表示することにより、早期避難への実効性が高まる。

要望 防災と消防の組織は別だが、情報共有を緊密にし、連携強化で市民の安全・安心に努めてほしい。



公正な選挙の確保を



保育所などの経営と保育の質の向上そして市の財政

無所属 吉村 慶一

一 幼児教育・保育の需給環境と質について

問 令和3年度と4年度の市内の保育所などの入所率(4月1日現在、入所者数を定員数で除したものは、95%から92%に減少している。少子化の進む中で、市は幼児教育・保育における需給環境をどのように予測しているか。

答 希望する園に入所できない保育児童数は、4年度初めには依然として61人存在する。市としては、需給バランスを鑑みながら、待機児童対策と民間園の安定的な運営に対応していきたいと考えている。

問 市民の保育所などの公的な協議の場として、「秦野市幼・保

答 希望する園に入所できない保育児童数は、4年度初めには依然として61人存在する。市としては、需給バランスを鑑みながら、待機児童対策と民間園の安定的な運営に対応していきたいと考えている。

問 希望する園に入所できない保育児童数は、4年度初めには依然として61人存在する。市としては、需給バランスを鑑みながら、待機児童対策と民間園の安定的な運営に対応していきたいと考えている。

答 希望する園に入所できない保育児童数は、4年度初めには依然として61人存在する。市としては、需給バランスを鑑みながら、待機児童対策と民間園の安定的な運営に対応していきたいと考えている。



保育の質の向上を



開票事務の様子

問 希望する園に入所できない保育児童数は、4年度初めには依然として61人存在する。市としては、需給バランスを鑑みながら、待機児童対策と民間園の安定的な運営に対応していきたいと考えている。

答 希望する園に入所できない保育児童数は、4年度初めには依然として61人存在する。市としては、需給バランスを鑑みながら、待機児童対策と民間園の安定的な運営に対応していきたいと考えている。

議長公務(6月~8月)

議長の主な公務についてお知らせします。より詳細な公務日程については、市議会ホームページで公開しています。



こちらからアクセス



小菅 基司 議長

- 6月
 - 3日(金) 公益社団法人秦野市シルバー人材センター第54回定時総会
 - 22日(水) 第13回秦野市観光協会通常総会
 - 26日(日) 第52回公募秦野美術協会展 表彰式
- 7月
 - 9日(土) インハイ 箱の中にインしている秦野のハイスクールストウーデンツよ、爆発しろ!~二年間の青春を取り戻せ~
 - 14日(木) 第75回秦野たばこ祭第2回実行委員会
 - 28日(木) 県央八市議会議長連絡協議会 定例会・議長研修会
- 8月
 - 5日(金) 令和4年度秦野市戦没者追悼平和祈念式典
 - 13日(土) 夏休み子ども議場見学会